



推敲では、読み手の立場に立って、伝えようとするものが伝わるかどうかを確認することが大切です。友達と読み合いながら、文章の伝わりやすさを検討しましょう。

自分の書いた文章を見直して、伝えようとする事実やできごと、意見などを整えることを推敲といいます。読み手に事実やできごとがより伝わりやすくなるように、報告文を推敲しましょう。



推敲



報告文を整える

題材

構成

考えの形成・記述

推敲すいこう

共有

■評価をする方法

| Plus よいところ | Minus さらによく できるところ | Interesting おもしろい ところ |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 伝えたい内容を段落の初めに書いている。 複数の資料を用いて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 事実と意見を分けて書いたほうがよい。 ナンバリングをしたほうがよい。 | <ul style="list-style-type: none"> 他に調べてわかったことはあるか。 |

目標

- 接続する語句の役割を理解し、使う。
- 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、じょうぶ述の仕方などを確かめて、文章を整える。じょ叙



学習活動の流れ

題材

1

- 身近な問題から、調べて報告したいテーマを決める。
- (例) 睡眠時間、勉強時間、部活動加入率
- アンケート調査やインターネットで情報を集める。

構成

2

- 集めた調査結果を読み取り、書く順序を考える。
- 1 はじめに 調べようと思った理由を述べる。
- 2 調査の方法 調べた方法を明らかにする。
- 3 調査の結果 調べた結果を図表を用いて説明する。
- 4 考察 考えたことや、今後の課題を述べる。
- 5 参考文献 ぶんげん 参考にした資料があれば出典を示す。

考えの形成・記述

3

- 調査結果を図表を用いてまとめ、文章を書く。
- 図表から読み取れることをわかりやすく説明する。

推敲

4

- 読み手の立場に立って、次の点に注意して推敲する。
- 各段落で要点を先に書いているか。
- 報告文にふさわしい語句を用いているか。

共有

5

友達と文章を読み合う。



報告文の推敲の仕方を話し合う様子



事実となるデータと、そこから読み取れることを区別できているかな。

どんなことに気をつける必要があるかな。



例えば、各学年の睡眠時間の数字は、事実となるデータだよ。そのデータから、学年が上がるにつれて睡眠時間が短くなるのが読み取れる。この二つを区別して書くのが大事だと思う。

ということは、一文ではなく、複数の文に分けて書くとよんだね。

そう、一文はなるべく短くして、一つの内容を書くことよと教わったね。



そのうえで、文と文、段落と段落をつなげる書き方をするんだね。

うん、接続する語句や指示する語句を使うんだ。

あと、わかりやすくするには、複数の学年の比較を、きわだたせるとよと思う。



・まずわかったことは……、次にわかったことは…… (順序)

学びを生かす

他教科でレポートを書くときにも、各段落の要点を初めに書こう。

1. はじめに
睡眠時間が十分でない、ストレスがたまったり、体の調子が悪くなったりする、という話を聞きました。そこで、保健委員会の取り組みとして、睡眠の大切さを呼びかけたいと考え、次の二点について調査しました。

(1) ○○中学校の生徒の睡眠時間の現状
(2) 中学生に必要な睡眠時間

2. 調査の方法
(1) アンケート調査
(対象者：○○中学校生徒 二五三名)
(2) インターネットによる情報収集

3. 調査の結果
② まずわかったことは、③ ○○中学校生徒の睡眠時間は、学年が上がるにつれて短くなつていく傾向にあるということです。○○中学校生徒の睡眠時間を、資料1のように学年ごとに示しました。(中略)

② 次にわかったことは、③ ○○中学校では、学年が上がるにつれて、中学生に必要な睡眠時間を満たしていない生徒が増えていくということです。インターネットで、必要と考えられている人間の年齢別睡眠時間を調べました。すると、(中略) ④ 資料1と資料2のデータを比較すると、一年生では、適切な睡眠時間を……。

【資料1】○○中学校の生徒の睡眠時間



【資料2】推奨する睡眠時間

| 年齢 | 許容(短) | おすすめ | 許容(長) |
|------------|-------|-------|-------|
| 新生児(0-3か月) | 11-13 | 14-17 | 18-19 |
| 乳児(4-11か月) | 10-11 | 12-15 | 16-18 |
| 幼児(1-2歳) | 9-10 | 11-14 | 15-16 |
| 就学前(3-5歳) | 8-9 | 10-13 | 14 |
| 学童(6-13歳) | 7-8 | 9-11 | 12 |
| 十代(14-17歳) | 7 | 8-10 | 11 |
| 若者(18-25歳) | 6 | 7-9 | 10-11 |
| 大人(26-64歳) | 6 | 7-9 | 10 |
| 高齢者(65歳以上) | 5-6 | 7-8 | 9 |

アメリカ国立睡眠財団(2015年)

① 課題を示している。

② 「まず」「次に」という順序を表す語句を使う。

③ いちばん伝えたい内容を段落の初めに書く。「短くなる」「増える」など、変化を表す言葉を使う。

④ 複数の資料を関連づけて根拠としている。

振り返り

- 文と文、段落と段落をつなぐ語句を効果的に使っているか。
- 読み手に伝わりやすくなるように推敲しているか。

